

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
(新型インフルエンザ等対策本部)
知事メッセージ

令和4年4月6日
青森県危機対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

まず、本県のレベル分類についてですが、オミクロン株の特徴に関する知見が集積されてきたことから、今般、その特徴や本県におけるこれまでの対応状況などを踏まえ、医療提供体制への影響を重視することとし、指標、数値及び運用の見直しを行います。

その上で、これまでは従前のレベル分類で「対策を強化すべきレベル3」でしたが、見直し後の各指標の状況を総合的に評価・判断し、本日4月6日から新しいレベル分類で「警戒を強化すべきレベル2」にすることとしました。

次に、本県の感染防止対策についてですが、本県においては、現在、クラスターが頻発する保育施設や重症化リスクの高い高齢者施設などにおいて「積極的検査」を実施しているところです。

また、進学・就職・転勤等による大規模な人の移動の影響に注意する必要があることから、本県が独自に強化した対策については、前回の本部会議でも申し上げたとおり、人の流れが落ち着く4月10日まで継続します。

その上で、4月11日以降については、依然として警戒を強化すべきレベルであり、全国的な感染の増加傾向や今後の春祭り・イベ

ント等で人出の増加が見込まれることなども踏まえ、警戒を緩めることなく、基本的には、これまで実施してきた日常生活や飲食・会食などに係る感染防止対策を継続しながら、経済社会活動を維持していくこととします。

また、県有施設や県立学校の部活動などについては、徹底した感染防止対策を講じることを前提に、施設の再開や活動制限等の段階的な緩和を行うものです。

県内では、新規感染症患者の発生が、依然として多いという状況から、やや減少していることが見受けられます。

今後の感染拡大の防止にも、県民の皆様方お一人お一人の感染防止対策の積み重ねが、大きな力となります。皆様方と力を合わせて新型コロナウイルス感染症を乗り越えていきたいと考えておりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

「STOP！オミクロン」

県民の皆様方に、改めて、次の3点について強くお願いいたします。

- 外出・移動の際は、できるだけ少人数で、感染リスクが高い場所・場面は避け、慎重に行動してください。
- 会食等は、普段一緒にいる人同士で少人数を基本とし、会話時は必ずマスクを着用してください。懇親の場でも、時間を決めてお酒は適量でお願いします。
- 感染を広げないために、熱、のど、せきなど、具合が悪い時は出勤を控え、医療機関に相談してください。子どもの登校・登園等も同様です。また、御家族に感染が疑われる人や具合が悪い人がいたら、自宅でも、できるだけ全員がマスクを着用し、接触を避

けるなど、細心の注意を払ってください。

これまでの経験を踏まえますと、人出が多くなると、感染も拡大していきます。

春が訪れ、気分も高揚し、様々な活動が活発になる時期ですが、今年の春も、県民の皆様方と力を合わせ、感染拡大の抑え込みに取り組む必要があります。重ねまして、皆様方お一人お一人が基本的な感染防止対策を徹底するとともに、本県の感染症対策の取組に対し、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。